

# 第2期 熱海市スポーツ推進計画

～市民一人ひとりがスポーツに親しめる まち あたみ～

令和4年3月

熱海市



# 目次

第1章	計画策定にあたって	
1	計画策定の背景と趣旨	1
2	計画の位置づけ	2
3	計画の期間	3
4	計画におけるスポーツの定義	3
第2章	熱海市のスポーツを取り巻く現状	
1	人口	4
2	スポーツ施設等の状況	5
3	スポーツ関連団体等の状況	6
第3章	計画の基本的な考え方	
1	基本理念	8
2	基本方針と主要施策	8
3	施策体系図	9
第4章	施策の展開	
1	基本方針1 【する】～スポーツを楽しむ～	10
	(1) ライフステージに応じた生涯スポーツの推進	11
	(Ⅰ) 幼児期の取組	11
	(Ⅱ) 児童・生徒期の取組	11
	(Ⅲ) 成人期の取組	12
	(Ⅳ) 高齢期の取組	13
	(2) 障がい者スポーツの推進	13
	(3) スポーツをする場の充実	14
2	基本方針2 【みる】～スポーツを感じる～	15
	(1) スポーツの魅力発信	16
	(2) スポーツ大会等の誘致	16
	(3) 競技力向上への取組	17
3	基本方針3 【ささえる】～スポーツでつながる～	17
	(1) スポーツ関連団体 連携と支援	18
	(2) スポーツ推進を図る人材の育成・確保	19
	(3) スポーツを通じた地域活性化	19
	(4) スポーツに関する情報発信の充実	20
第5章	計画の推進	
1	計画の推進体制	21
2	進行管理・評価	22

## 資料編

- 1 第32回市民アンケート調査結果報告書（一部抜粋）・・・・・・・・・・ 23
- 2 熱海市スポーツ推進計画策定懇話会設置要綱・・・・・・・・・・ 34
- 3 熱海市スポーツ推進計画策定懇話会委員名簿・・・・・・・・・・ 36

# 第 1 章 計画策定にあたって

---

## 1. 計画策定の背景と趣旨

本市では、平成 23 年 6 月に制定されたスポーツ基本法に基づき、本市のスポーツに関する施策を計画的に進めるため、平成 24 年 9 月に計画期間を 10 年間とする熱海市スポーツ推進計画を策定しました。基本目標を「幼児から高齢者まで、すべての市民がスポーツを楽しみ、スポーツで輝けるように」とし、成人の週 1 回以上のスポーツ実施率 50%を目標に、その実現に向けて各種の施策を実施してきました。

この間、国においては平成 27 年 10 月にスポーツ基本法の趣旨を踏まえ、スポーツを通じ「国民が生涯にわたり心身ともに健康で文化的な生活」を営むことができるスポーツ立国の実現を最大の使命として「スポーツ庁」が発足し、また、平成 29 年 3 月には、スポーツの価値を「人生」が変わる、「社会」を変える、「世界」とつながる、「未来」を創る、という 4 つの観点から「スポーツ参画人口」を拡大し、他分野との連携・協力により「一億総スポーツ社会」の実現に取り組むことを基本とした「第 2 期スポーツ基本計画」を策定しました。その後、「第 2 期スポーツ基本計画」の着実な実施に向けて、平成 30 年 9 月に「スポーツ実施率向上のための行動計画」を策定しました。

一方、静岡県においては平成 26 年 7 月に県スポーツ推進の基本的な方向性を示す「静岡県スポーツ推進計画」を策定しました。その後、国の「第 2 期スポーツ基本計画」を参酌し平成 30 年 3 月に「静岡県スポーツ推進計画」の見直し、改定を行い、「スポーツの聖地づくり」という理念を具現化するための 6 つの課題と目標を示しました。

また、社会状況においては人口減少・少子高齢化、地域コミュニティの希薄化、高度情報化などが急速に進展しています。社会の変化とも絡んで、スポーツを取り巻く環境においても競技の多様化、障がい者スポーツの振興、競技人口の減少などスポーツの価値や意義は多様化し、同時にスポーツの楽しみ方、スポーツへの関わり方も多様化しています。

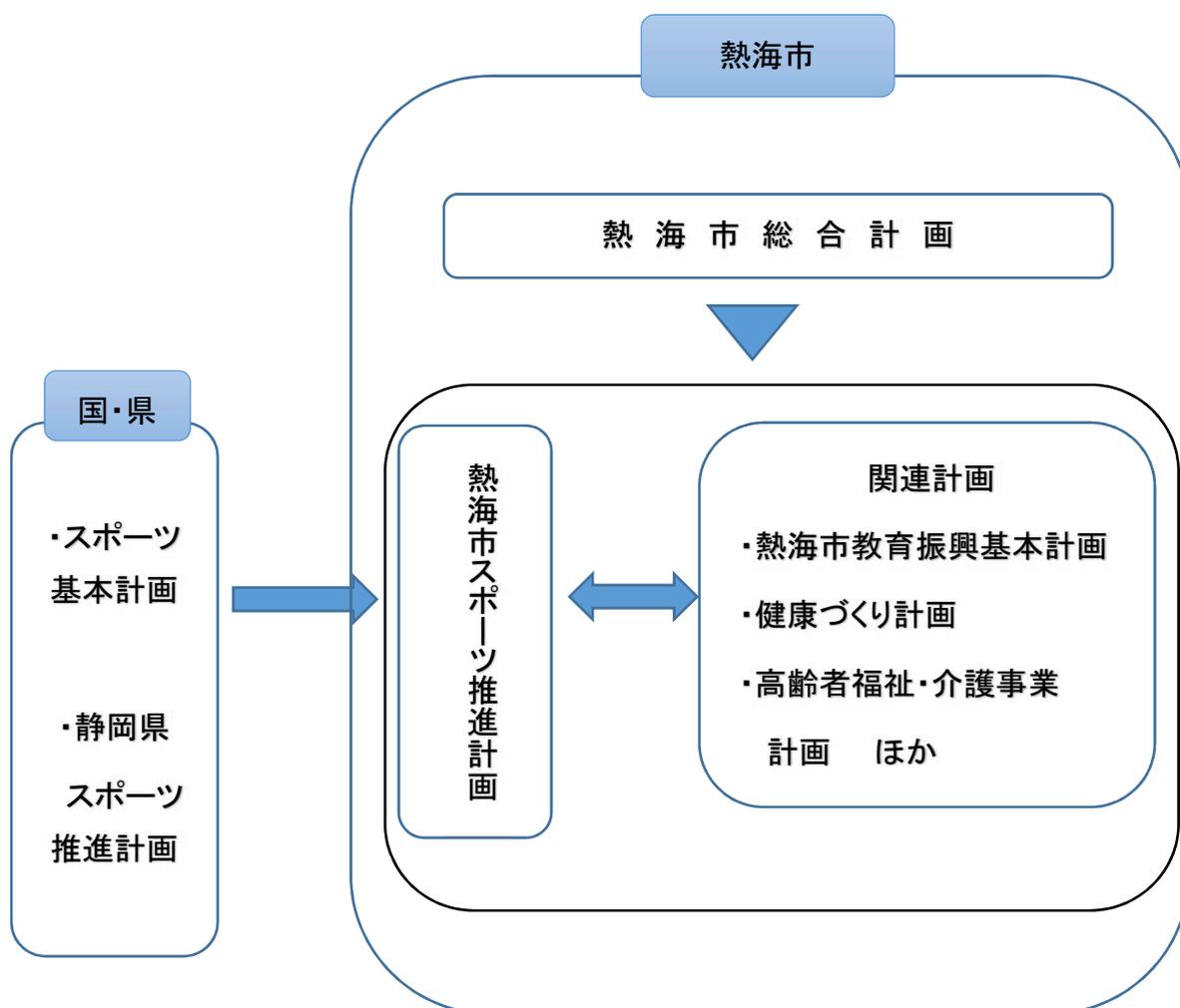
これらの現状を踏まえ、本市のスポーツ推進における基本的な考え方や重点的に取り組む施策を示す「第 2 期熱海市スポーツ推進計画」を策定することといたしました。

## 2. 計画の位置づけ

本計画は、スポーツ基本法第 10 条第 1 項の規定に基づき、国が策定した「スポーツ基本計画」及び「静岡県スポーツ推進計画」を参酌し、本市の実情に即した「地方スポーツ推進計画」です。

本市の上位計画である「第 5 次熱海市総合計画」に基づいたスポーツに関する具体的な取組を示した個別計画として位置づけるとともに、学校教育、健康づくり、高齢者・障害者福祉等のその他の関連計画との整合性を図ります。

### ■ 計画の位置づけ



### 3. 計画の期間

計画期間は令和4年度から令和13年度までの10年間とします。

ただし、社会情勢や施策の進捗状況などを踏まえ、計画期間の中間年を目途に見直しを行います。

	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	
第5次熱海市総合計画	▶											
第2期熱海市スポーツ 推進計画		▶										

### 4. 計画におけるスポーツの定義

スポーツ基本法では、スポーツは、心身の健全な発達、健康及び体力の保持増進、精神的な充足感の獲得、自立心その他の精神の涵養等のために個人又は集団で行われる運動競技その他の身体活動とあることから、本計画でのスポーツの定義は、競技だけに限らず、散歩、体操・ストレッチ、階段昇降など日常で意識的に体を動かす活動も含めるものとします。

## 第2章 熱海市のスポーツを取り巻く現状

### 1. 人口

本市の人口は減少傾向にあり、2015年(平成27年)の国勢調査を基にした「国立社会保障・人口問題研究所」の推計によると、2030年(令和12年)の総人口は29,126人と2020年(令和2年)と比較し、約5,600人減少すると予測されています。

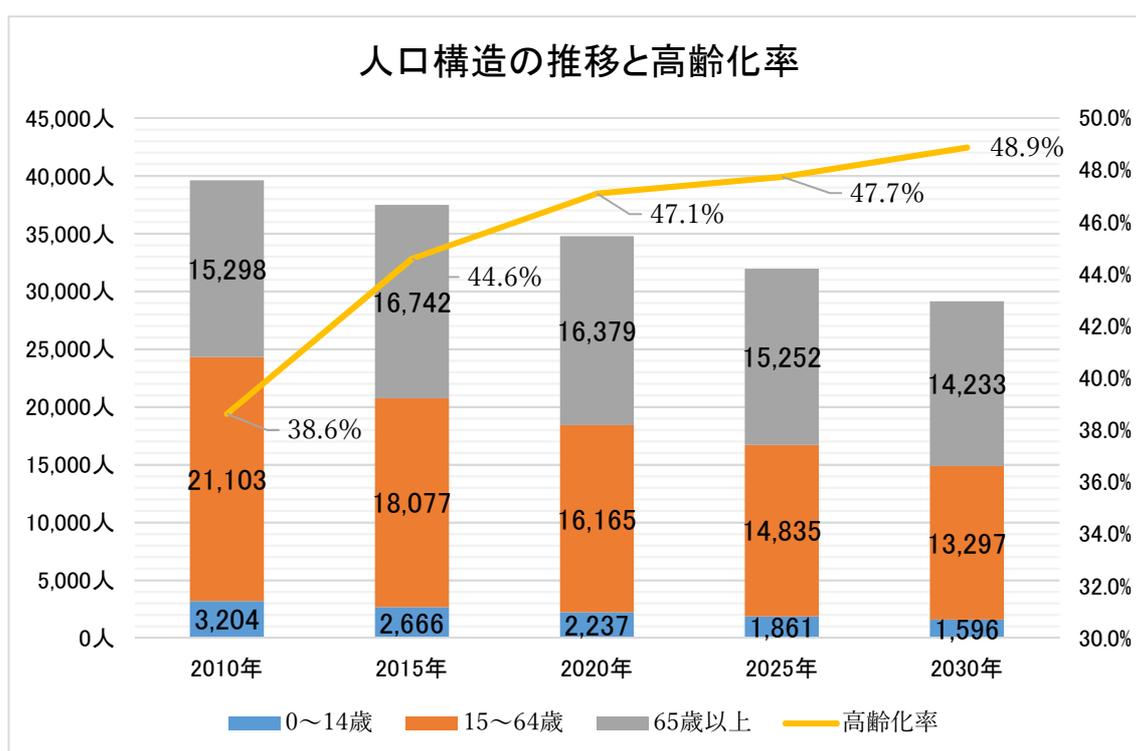
また、年齢3区分別人口においても、0歳～14歳(年少人口)、15歳～64歳(生産年齢人口)、65歳以上(老年人口)のすべての区分において減少傾向にあり、高齢化率は48.9%に増加すると予測されています。

(単位:人)

区分	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年
総人口	39,611	37,544	34,781	31,948	29,126
0～14歳	3,204	2,666	2,237	1,861	1,596
15～64歳	21,103	18,077	16,165	14,835	13,297
65歳以上	15,298	16,742	16,379	15,252	14,233
高齢化率	38.6%	44.7%	47.1%	47.7%	48.9%

出典:国勢調査(2010～2015年)

:第二期熱海市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン(2020年～)



## 2. スポーツ施設等の状況

本市では、市民の健康づくりやスポーツの普及促進のため、市民グラウンドや南熱海マリンホールその他、市内小中学校の体育館や運動場を学校教育に支障のない範囲で活用しています。

### (1) スポーツ施設

施設	設備等
マリンスパあたみ	プール、トレーニングエリア
市民グラウンド	軟式野球場1面
南熱海マリンホール	アリーナ、武道場、トレーニングルーム ほか
小山臨海公園	テニスコート、多目的広場
姫の沢公園スポーツ広場	人工芝サッカー場(一般コート1面)
総合福祉センター体育室	多目的スペース

### (2) 学校施設

施設	設備等	使用している主なスポーツ
伊豆山小学校	体育館、運動場  剣道場及び卓球場(熱海中学校)  屋内プール(第二小学校)	【体育館】  バレーボール、バスケットボール、バドミントン、フットサル、ダンス  【運動場】  野球、陸上、サッカー  【剣道場】  剣道  【屋内プール】  水泳
桃山小学校		
第一小学校		
第二小学校		
多賀小学校		
熱海中学校		
旧網代中学校		
泉小中学校	体育館	
旧網代小学校		
多賀中学校		

### 3. スポーツ関連団体等の状況

#### (1) NPO 法人熱海市体育協会

NPO 法人熱海市体育協会は、市民の健康増進・体力向上やスポーツの普及振興を通して、魅力ある地域の創造と活性化に寄与することを目的としています。令和3年4月1日時点で20団体が加盟しています。

No	団体名
1	熱海市ソフトテニス協会
2	熱海市卓球協会
3	熱海市野球連盟
4	熱海市バスケットボール協会
5	熱海市ヨット協会
6	熱海市剣道連盟
7	熱海市バレーボール協会
8	熱海市サッカー協会
9	熱海市陸上競技協会
10	熱海市水泳協会
11	熱海市水上スキー協会
12	熱海市網代体育部
13	熱海市伊豆山地区体育会
14	熱海市テニス協会
15	熱海市バドミントン協会
16	熱海市躰道協会
17	熱海市柔道協会
18	熱海市ゴルフ連盟
19	熱海人倶楽部
20	熱海ライフセービングクラブ

(2) 熱海市スポーツ少年団

熱海市スポーツ少年団はスポーツ活動を通して、青少年へのスポーツ振興や心身の健全な育成に取り組んでいます。令和3年4月1日時点で13団体が登録しています。

No	団体名	競技種目
1	熱海剣道十心会	剣道
2	伊豆山剣道学園	剣道
3	網代ジュニアファイターズ	学童野球
4	熱海少年野球クラブ	学童野球
5	熱海ラビットジュニアクラブ	学童野球
6	熱海市躰道	躰道
7	熱海トリッキーズ	バスケットボール
8	クローバーズ	バレーボール
9	極真会館 山口道場	空手
10	桜ヶ丘スイミングクラブ	水泳
11	泳龍塾	水泳
12	あたまランニングクラブ	陸上
13	Boxing School FIST	ボクシング

(3) スポーツ推進委員

スポーツ推進委員はスポーツの楽しさを伝えるとともに、市民の方にスポーツを推進するため活動しています。現在、委嘱された20名の委員がおり、スポーツの実技指導や地域のスポーツ行事などで活躍しています。

活動地区	泉	伊豆山	東部	中部	西部	上多賀	下多賀	網代	初島
人数	2	3	2	4	4	1	3	1	1(兼務)

## 第3章 計画の基本的な考え方

### 1. 基本理念

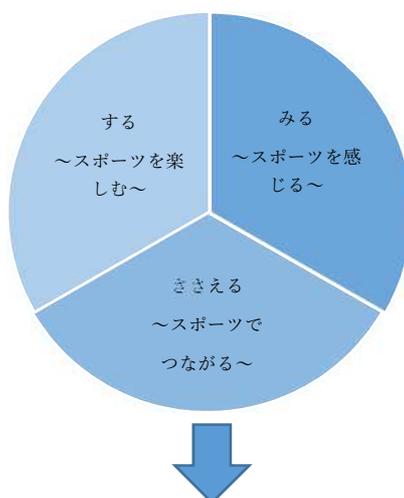
第5次熱海市総合計画では本市が目指す将来の姿として、「共に創り 未来へつなぐ 湯のまち 熱海」を掲げ、これを実現するための基本目標の1つとして「子どもの豊かな感性を育み、誰もが生きがいを持てるまち」とし、スポーツの推進を図ることとしています。

本計画は第5次熱海市総合計画に対応した具体的な取組を示すものであり、基本理念を【市民一人ひとりがスポーツに親しめる まち あたみ】とし、スポーツを「する」「みる」「ささえる」ことで市民誰もがスポーツに関わり、健康で豊かな生活を過ごし、活力ある地域を育むことを目指します。

基本理念：市民一人ひとりがスポーツに親しめる まち あたみ

### 2. 基本方針と主要施策

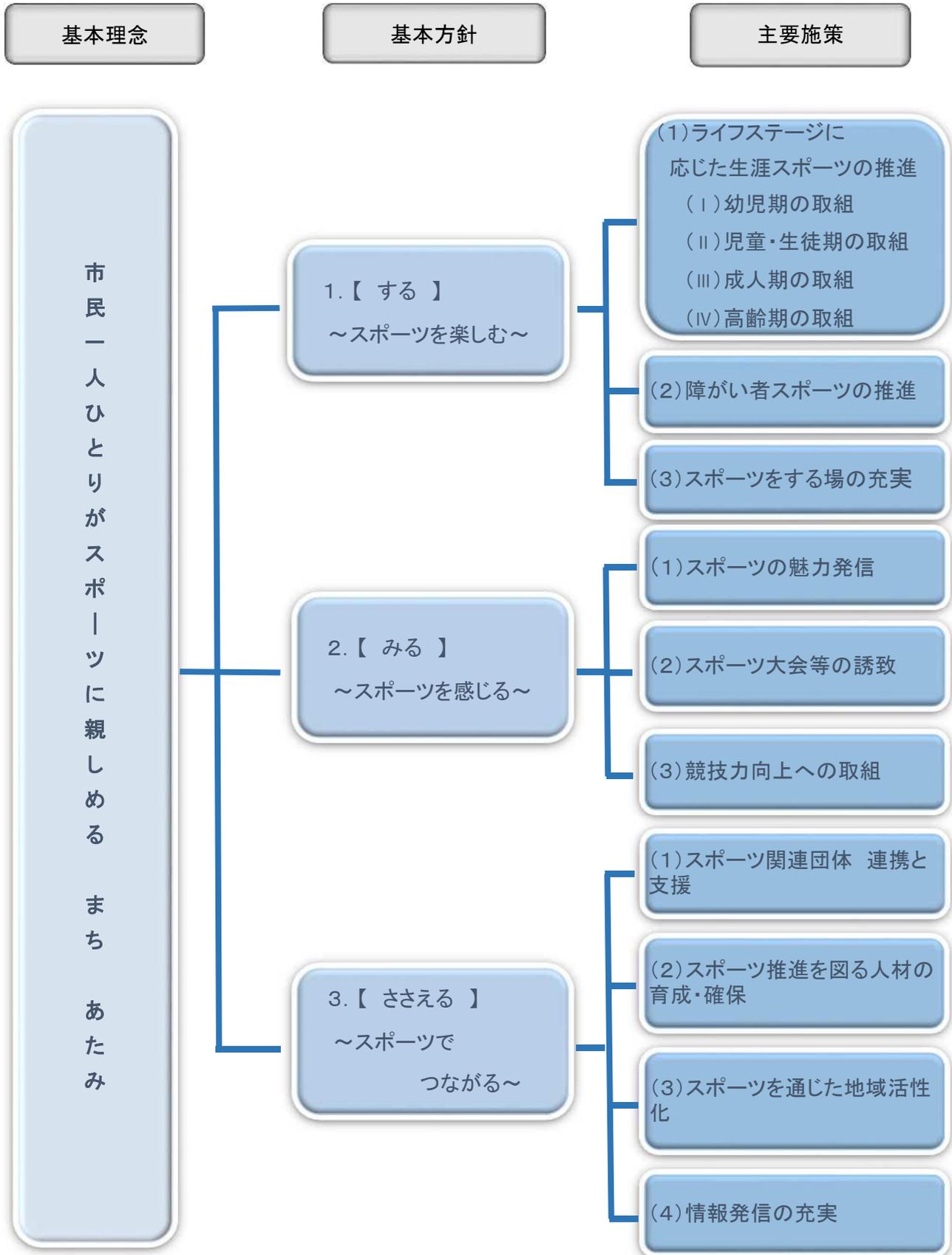
本計画は、基本理念の実現に向け、「する～スポーツを楽しむ～」、「みる～スポーツを感じる～」、「ささえる～スポーツでつながる～」の3つの基本方針とそれに基づいた10の主要施策を設定し、取組を進めていきます。



市民一人ひとりがスポーツに親しめる まち あたみ

3. 施策体系図

第2期 熱海市スポーツ推進計画 体系図



## 第4章 施策の展開

### 基本方針1 【する】 ～スポーツを楽しむ～

#### 現状と課題

- 市民アンケート調査では、「週1日以上スポーツをしている」と回答した方が57%と市の目標値(50%)を上回る結果でした。これまでの取組やコロナ禍を契機として、自主的にスポーツを行う方の増加が見受けられます。実施率のアップに向け、スポーツを「する(人)」の取組と併せ、「みる(人)」「ささえる(人)」の取組を推進し、市民がスポーツに関わり、スポーツの価値を享受できる環境整備が必要です。
- 少子化により、子どもたちが地域において集団スポーツを経験する機会が減っています。児童期のスポーツ体験は将来のスポーツへの関わり方にも影響があることから、子どもたちが様々なスポーツを経験できる機会を設ける必要があります。
- 市民アンケート調査では、スポーツをしない理由として「仕事や家事で忙しい」が最上位項目となっております。子育て世代や働き世代などスポーツ実施率の低い層をターゲットに、限られた時間の中でスポーツに触れることができる取組の普及・促進が必要です。
- 本市の人口は年々、減少しております。年齢別人口においても年少人口、生産年齢人口は減少し、高齢人口においても減少の兆候が見られます。人口減少や少子高齢化に伴う人口構成は今後も続くことが見込まれるため、健康寿命の延伸を観点としたスポーツによる日常的な健康づくりが重要です。
- 将来的な人口減少やそれに伴う財政状況を勘案する中で、新たなスポーツ施設等を建設することは難しい状況です。既存施設について計画的で効率的な維持管理を図りつつ、多目的化など利活用を図ることも必要です。

#### 施策の方針

市民一人ひとりが自分に合った関わり方でスポーツを楽しめる環境づくりを行います。また、子どもたちが生涯にわたりスポーツに親しむことができるよう、スポーツに触れる機会の創出に努めます。

#### 施策の指標

指標	現状【令和2年度】	目標値【令和8年度】
市民のスポーツ実施率(週1回以上の運動習慣)	57%	65%
熱海市立学校施設使用者登録数	67団体	67団体

## 主要施策

### (1) ライフステージに応じた生涯スポーツの推進

スポーツを始めるきっかけづくりを提案し、幅広い世代が興味・関心を寄せる活動や、個人の適正に応じた活動をサポートし、それぞれのライフステージに応じたスポーツ活動を推進します。

#### (I) 幼児期の取組

幼児期から体を動かす楽しさを感じ、習慣となるようなきっかけづくりを行います。

##### ◆ ファミリーで参加できるイベント・教室の開催

身体を動かす楽しみを知ってもらうため、親子や孫と祖父母が一緒になってスポーツを楽しめる機会を提供します。

##### ◆ 子育て支援等における保護者への啓発活動の推進

子育て家庭に育児支援を行うなかで、幼児期からの遊びを通して体を動かすことの重要性について周知します。

##### ◆ 運動遊びの実施

幼児期からの運動習慣の定着を目指し、運動遊びを自律的・自発的に行えるように支援します。

##### ◆ 遊び場の充実

市内の各公園において、利用する子どもの年齢等にあわせた遊具の充実に努めます。

#### (II) 児童・生徒期の取組

児童・生徒がスポーツの楽しさや意義・価値を実感し、継続してスポーツを楽しみ、心身ともに健全な成長が図られるように取り組みます。

##### ◆ 遊びを通じたスポーツ習慣づくり

子どもたちにスポーツの楽しさを知ってもらうきっかけとして、遊びの要素があるレクリエーションイベントや各種スポーツ教室などを開催します。

##### ◆ 多様なスポーツが体験できる機会の提供

子どもたちが、本人の意向に応じた様々なスポーツ活動を行うことができるよう、子どものスポーツに関わる団体が一堂に会する場を提供します。

◆ 地域におけるスポーツ環境の充実

子どもに対して魅力あるスポーツ活動を提供するため、スポーツ少年団など地域におけるスポーツ活動に参加できる機会の提供や、身近な公園など元気に遊ぶことができる場所を確保するなど、子どものスポーツ環境の充実に努めます。

◆ 地域におけるスポーツ活動への支援

学校・部活動のほか、子どもの健全育成や仲間づくりにつながるスポーツ活動を推進するため、地域や関連団体等が行うスポーツ活動への支援を行います。

◆ 中学校部活動の充実

生徒の体力向上とスポーツ技術向上等のため、中学校部活動の充実に努めます。その一環として、各校への部活動補助金交付を継続します。

また、部活動の更なる活性化を図るために、指導者に地域の人材を活用することを進めます。

(Ⅲ) 成人期の取組

仕事や家事、育児など各自のライフスタイルに合ったスポーツを選択し、生涯にわたり、継続して取り組むことができる環境の整備を推進します。

◆ スポーツ教室・イベントの開催や運営支援

スポーツ教室・イベントの開催やスポーツ関連団体等が実施する事業の運営支援を行い、多くの方がスポーツに接する機会を創出し、運動習慣の定着を目指します。

◆ 【再掲】ファミリーで参加できるイベント・教室の開催

身体を動かす楽しみを知ってもらうため、親子や孫と祖父母が一緒になってスポーツを楽しめる機会を提供します。

◆ 幅広い年齢層を受け入れられる場づくり

ニュースポーツ体験など初心者、体力が劣る方でも気軽に参加できる環境づくりを促進します。

◆ スポーツ未実施者への働きかけ

仕事や家事でまとまった時間や場所が確保できない中でも気軽に取り組むことができるスポーツの普及に努めるとともに、スポーツに関心がない層の興味・関心を喚起する取組を研究・検討します。

◆ 健康づくりにつながる事業の実施

生活習慣病の予防など、健康保持には適度な運動が重要となります。日常生活において、個人の体力や趣向に応じて気軽に続けられるスポーツの普及に努めます。

(IV) 高齢期の取組

高齢者が心豊かで健康な生活を送る上で、身体を動かすことは大切な要素のひとつです。年齢・体力に応じて気軽に参加できるスポーツの普及を図る必要があります。

◆ 高齢者向けのスポーツ教室の開催・支援

年齢や体力に応じて、高齢者の方が気軽に参加できるスポーツ教室の開催やスポーツ関連団体等が実施する教室を支援します。

◆ ニュースポーツの普及

出前講習などを通じ、誰もが手軽に楽しめる各種ニュースポーツの普及に努め、高齢期からスポーツを始めるきっかけづくりを行います。

◆ 健康づくりにつながるスポーツ活動の推進

スポーツ活動はフレイル\* や介護の予防など、健康を保持し生活を豊かにする上で大変意義があります。高齢になっても継続できるスポーツの周知やそのための環境づくりを推進します。

\* 【フレイル】 加齢に伴い、筋肉の力が落ちる、内臓などの機能が衰えるなど心身の活力が低下する虚弱な状態を意味する。

◆ 身近なコミュニティにおけるスポーツ機会の提供

ご近所や町内会など身近なコミュニティにおいて、スポーツのもたらす効果の普及啓発やレクリエーション活動を行う機会を提供します。

(2) 障がい者スポーツの推進

障がい者がスポーツを通じて自らの可能性に挑戦し、仲間との交流やコミュニケーションを深めることで、明るく豊かな生活を過ごすことができるようにスポーツ活動の機会を創出します。

◆ 障がい者スポーツの普及促進

障がいのある方が気軽にスポーツを体験できる場を提供し、障がい者スポーツの裾野拡大に向けた取組を支援します。

◆ 障がい者スポーツ大会の開催

障がい者スポーツ大会の開催を通じて障がいのある方のスポーツの振興を図るとともに、障がいのない方との相互親睦と社会参加を促進します。

◆ 障がい者のスポーツ・レクリエーションの支援

障がい者スポーツ団体と連携し、障がいのある方が主たる対象となるスポーツ・レクリエーションに対する支援を行います。

◆ 障がいのない方への理解促進

障がいのある方とない方が一緒にスポーツ教室やイベント等に参加する機会を提供し、障がいに対する理解・共感を促進します。

### (3) スポーツをする場の充実

市民が主体的にスポーツに関わる環境基盤として、安全にスポーツ活動を行うことができる場を確保・提供します。

◆ スポーツ施設の整備

スポーツ施設は市民が日常的にスポーツに親しむ場であり、各種大会やイベントなどにも利用されています。施設の充実化を進めるとともに、安全・安心にスポーツを楽しめるよう、施設の適正管理に努めます。

スポーツ施設について、適時適切な管理制度を導入することにより、利便性や付加価値の向上を図ります。

◆ 身近なスポーツ施設等の活用

市民が身近な場所で気軽にスポーツを楽しめるように、地域スポーツの拠点として、学校体育施設の社会開放を継続します。また、公園などスポーツに適した公共空間の環境を整え、スポーツ施設以外にもスポーツができる場の充実を図ります。

◆ 使用しやすい施設運営

オンラインにより施設予約ができる予約システムを導入するなど、使用者の利便性を向上する取組を進め、スポーツ施設等の使用を促進します。

◆ スポーツ備品の整備

市民が気軽にスポーツに親しみ、多様なニーズに対応できるよう、スポーツ備品の整備に努めます。

## 基本方針 2 【みる】～スポーツを感じる～

### 現状と課題

- 国際的なスポーツイベントである東京 2020 オリンピック・パラリンピック大会が開催され、市民のスポーツに対する興味・関心の高まりが期待されます。スポーツを観戦する機会を創出し、スポーツを多様に楽しめる環境の充実が求められています。
- 市民アンケートではスポーツをしない理由として「仕事・家事で忙しい」「きっかけがない」が上位となっています。スポーツに関わるきっかけとして、スポーツ情報の提供など「みる」機会を提供し、自発的なスポーツ活動につなげていく必要があります。
- 本市ゆかりの選手・チームが全国大会など上位大会で活躍することは、市民の関心を集め、スポーツ活動への広がりも期待できます。選手の競技力向上のために指導体制の整備など競技団体と連携し、継続的な選手の育成・支援が必要です。

### 施策の方針

スポーツを「みる」ことは、スポーツ選手の活躍する姿に感動し、応援する楽しさを感じ、生活に活力をもたらす機会となります。また、「みる」ことがきっかけで、スポーツを「する」「ささえる」にも、すばらしさを実感することができ、自らの活動につながるきっかけにもなることから、「みる」機会の創出に努めます。

### 施策の指標

指標	現状【令和 2 年度】	目標値【令和 8 年度】
トップアスリート等によるイベント開催数	1 件	2 件
熱海市スポーツ選手派遣奨励金 交付件数	3 件	10 件

## 主要施策

### (1) スポーツの魅力発信

応援する選手やチーム、観戦したい競技があることは、スポーツへの興味・関心の高まりにつながります。様々なスポーツに触れる機会を提供します。

#### ◆ 見たくなるきっかけづくり

本市にゆかりのあるチーム・選手に関する情報を積極的に発信し、市民がスポーツを身近に感じ、興味・関心を抱きたくなる働きかけを行います。

#### ◆ 地域特性の活用

本市の自然豊かな地域特性を生かしたスポーツイベントを観覧する機会を創出します。

#### ◆ 新しいスポーツの活用

スケートボードや3x3\*を始めとするアーバンスポーツ(都市型スポーツ)など新しいスポーツに出会う機会を提供し、スポーツの楽しさを広めます。

\* 【3x3】 スリー・エックス・スリーと呼ぶ3人制バスケットボールのこと。国際バスケットボール連盟が正式なルールを設け、2007年から「正式競技種目」として、世界中で拡大しているスポーツ

### (2) スポーツ大会等の誘致

全国規模のスポーツ大会やプロスポーツに接する機会を提供し、市民のスポーツへの関心を高めるとともに、地域の活性化につなげます。

#### ◆ 全国大会等の誘致

全国的な大規模スポーツ大会等の誘致に取り組み、スポーツ観戦やボランティア活動に参加する機会を増やします。また、スポーツ大会の開催を通じて、本市の魅力を発信し、地域の活性化に貢献します。

#### ◆ トップレベルのスポーツイベント等の開催

トップアスリートによる試合や講演会等の開催、関連情報の提供を行うことで、トップレベルのスポーツに触れる機会を創出します。

### (3) 競技力向上への取組

競技スポーツは、スポーツの楽しさと感動を与える魅力があり、スポーツへの強い関心を高める原動力となります。市民の健全なスポーツ振興を図るため、上位大会に出場する選手や団体に支援を行います。

#### ◆ 全国大会出場選手への支援

国際大会や全国大会に出場する選手に対して、スポーツ選手派遣奨励金事業を継続するとともに、制度の周知に努めます。

#### ◆ スポーツ表彰の実施

全国大会以上の大会で優秀な成績を収めた選手に対して、スポーツ表彰を行い、更なる競技力の向上に努めます。

#### ◆ トップアスリート等との連携

地域にトップアスリートや指導者を招き、スポーツ教室を開催し、高いレベルの技術等を習得する機会を提供します。

## 基本方針3 【ささえる】～スポーツでつながる～

### 現状と課題

- 地域のスポーツ活動を推進する上で、人と地域をつなぐ役割を担う人材の存在が重要です。地域活動の主体となるスポーツ推進委員やスポーツ指導者が技術や知識を向上できる機会を設け、その成果を地域活動に反映できるような環境づくりが必要です。
- 生活スタイルや価値観の違いにより地域活動に参加する人が減少しています。地区体育祭など地域住民が運営している活動を支援し、身近な地域で子どもから大人まで幅広い世代がスポーツ活動に参加できる機会を提供していく必要があります。
- 市内スポーツ情報は競技団体、スポーツ施設管理者、市などがそれぞれ発信しています。市民のスポーツ活動を促進するうえで、情報の一元化を進め、情報収集しやすい環境を整備することが求められています。

## 施策の方針

スポーツでつながることは、人や地域との交流を促進し、地域の一体感や活力を醸成します。地域のスポーツ推進を担う団体等の支援・育成を通じて、自立的な地域スポーツ活動を促進し、地域コミュニティの活性化を目指します。

## 施策の指標

指標	現状	目標値【令和8年度】
スポーツ少年団指導者登録数	26人(令和3年度)	30人
体育祭開催地区数	12地区(令和元年度)	12地区

## 主要施策

### (1) スポーツ関連団体 連携と支援

スポーツ関連団体は、スポーツの普及・振興の核となる組織です。体制強化に向けた活動支援とともに、市民のスポーツ参画を推進する協働事業を実施します。

#### ◆ NPO 法人熱海市体育協会との協働

NPO 法人熱海市体育協会の活動を支援するとともに、各競技団体と協働しスポーツ教室やイベントを開催します。

#### ◆ 熱海市スポーツ少年団の活動支援

熱海市スポーツ少年団は活動を通して児童の健全育成に大きく寄与しています。各団の取組や指導者育成など継続的に支援していきます。

#### ◆ 総合型地域スポーツクラブ\* の創設検討

市民が生涯にわたって気軽にスポーツを親しむことができる場として、市民により自主的・主体的に運営されるスポーツクラブの創設を検討します。

\* 【総合型地域スポーツクラブ】 子供から高齢者まで(多世代)、様々なスポーツを愛好する人々が(多種目)、それぞれのレベルに合わせて参加できる(多志向)という特徴を持ち、地域住民により自主的・主体的に運営されるスポーツクラブ

## (2) スポーツ推進を図る人材の育成・確保

市民が主体的にスポーツに関わるには、スポーツを安全・安心、効果的に指導する者の存在が重要となります。地域のスポーツ活動を支える指導者の育成・確保に努めます。

### ◆ スポーツ推進委員の育成

スポーツ推進委員は地域のスポーツコーディネーターとして、地域住民がスポーツを楽しむ環境を整えています。活動の一層の充実を図るために資質の向上に努めます。

### ◆ スポーツ指導者等の育成

スポーツ指導者、審判員、ボランティア等、スポーツを支える人材の育成と資質の向上を図ります。

### ◆ スポーツ指導者の人材確保と活用

多様なニーズに対応できるよう、スポーツ関係団体等と連携して人材の確保に努めます。

## (3) スポーツを通じた地域活性化

スポーツは人を元気にし、人を結びつける力を持っています。活力あふれる地域を目指し、スポーツ活動の支援など地域の取組を推進します。

### ◆ 地域で行われる取組の支援

地域住民が楽しく体を動かしながら、交流を図ることができる地区体育祭など地域が主体となる取組が、今後も継続実施できるよう各地域の状況に応じた支援を行います。

### ◆ 身近なスポーツ施設の活用

市民が身近な場所で継続的にスポーツを楽しめるように学校体育施設の社会開放を継続します。

### ◆ スポーツを通じた連携

スポーツは健康づくりやコミュニケーションツールとして活用することができます。福祉・観光等をはじめとする他部署や市民団体等の連携を図り、スポーツに参画する方の裾野拡大を目指します。

### ◆ スポーツツーリズムの推進

民間企業や関係団体と連携し、スポーツイベント等を誘致・開催することにより、スポーツ交流人口の増加を目指します。

#### (4) スポーツに関する情報発信の充実

市民のスポーツ活動を補完するため、多様な媒体等を利用してスポーツに関する情報等を発信します。

##### ◆ 情報の収集・発信

NPO 法人熱海市体育協会をはじめ関連団体等との連携により、スポーツ関連情報を収集し、一元管理された情報を誰もが得ることができる環境づくりを検討します。

##### ◆ 安全・安心なスポーツ活動のための情報提供

スポーツを親しむ上で、スポーツ活動での怪我や疾病等の防止・軽減を図ることは不可欠です。安全・安心してスポーツに取り組むことができる適切な環境を確保するために、事故等の予防や健康管理に関する知識の普及など必要な情報を発信します。

##### ◆ 【再掲】使用しやすい施設運営

オンラインを活用した施設の予約システムを推進し、使用者の利便性向上に努め、スポーツ施設の使用を促進します。

## 第5章 計画の推進

---

### 1. 計画の推進体制

本計画の基本理念である「市民一人ひとりがスポーツに親しめるまち あたみ」の実現に向けて、市民、地域、団体、行政が連携して取組を進める必要があります。

#### 市民の役割

市民一人ひとりが自分に合ったスポーツ活動を実践することが必要です。そのためには、自らがスポーツを「する」だけでなく、スポーツ観戦、スポーツ団体の支援、周囲の方への推奨など、「みる」、「ささえる」取組を通して、スポーツに携わっていくことが期待されます。

#### 地域の役割

地域では、地区体育祭をはじめ、様々なスポーツに関する催しが行われます。今後も、地域の特性や強みを生かし、スポーツ活動により地域を活性化させることが求められます。これらの活動にあたっては、スポーツ推進委員や関係団体と連携し、地域住民のスポーツ意欲を高めることが期待されます。

#### スポーツ関連団体の役割

体育協会やスポーツ少年団はスポーツの普及・振興の中心となる組織です。参加しやすい教室・セミナーなど、市民がスポーツに携わるきっかけとなる事業を通じて、市民のスポーツ活動を推進することが期待されます。

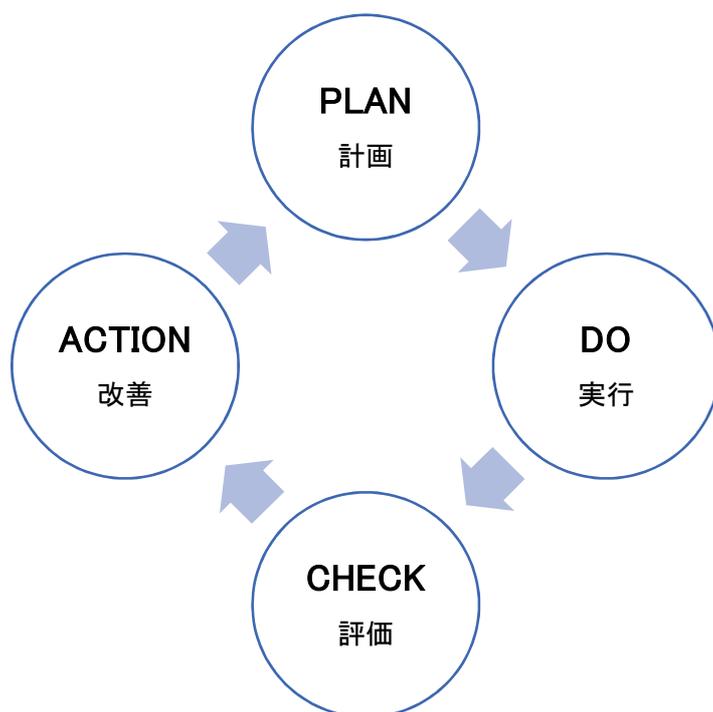
#### 行政の役割

行政は、スポーツに関する市民ニーズを的確に把握・分析し、スポーツ活動の推進に必要な事業を実施します。また、地域、スポーツ関連団体、スポーツ施設管理者との連携を図り、誰もがスポーツに親しむことができるまちづくりの実現を目指します。

## 2. 進行管理・評価

本計画に基づく施策を効果的・効率的に展開していくため、PDCA サイクル(計画・実行・評価・改善)による進行管理を行い、進捗状況や達成状況の把握・分析に努めます。

あわせて、スポーツに関する法令の制定・改廃や計画の策定・改定のほか、社会状況や市民ニーズなどの変化に柔軟に対応できるよう、必要に応じて事業内容の見直しを行うなど、継続的な改善に努めることで、計画実現に向けた取組の推進を図ります。



資 料

令和2年度  
第32回市民アンケート調査  
結果報告書

一部抜粋

熱海市

市民生活部協働環境課市民協働推進室

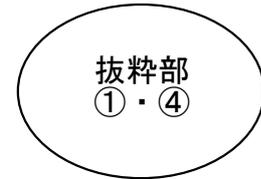
# 調査の概要

## 1. 調査の目的

この調査は、市民参加による行政の推進を目的として実施するもので、市民生活についての実感や市政に対する意見・要望を把握し、今後の行政計画推進の参考資料とするものである。

## 2. 調査内容

- ① 基本的事項（記入者自身に関する調査）（問 1～問 7）
- ② 生活実感について（問 8～問 15）
- ③ 住宅用火災警報器の設置について（問 16～問 21）
- ④ 運動・スポーツの現状について（問 22～問 28）
- ⑤ 公園の利用状況等について（問 29～問 34）
- ⑥ 男女共同参画について（問 35～問 68）
- ⑦ 性的少数者の人権について（問 69～問 71）



## 3. 基本設計

- ① 調査地域……………熱海市全域
- ② 母 集 団……………熱海市に住民登録を有する満 20 歳以上の男女
- ③ 抽出方法……………住民基本台帳より地域別男女別等間隔無作為抽出
- ④ 標 本 数……………2, 000 件
- ⑤ 調査方法……………郵送
- ⑥ 調査期間……………令和 2 年 11 月 6 日から 11 月 20 日まで

## 4. 回収結果

- ① 送付件数……………1,980 件（2,000 件送付し、返送分等を除いた数）
- ② 有効回収……………1,026 件（約 51.8%）

## 5. 調査結果の見方

- ① 集計は小数点第 2 位を四捨五入してあります。したがって数値の合計が 100.0%にならない場合があります。

### ② 標本誤差

本調査は調査対象となる母集団（熱海市に住民登録を有する満 20 歳以上の男女）から一部を抽出した標本の比率等から母集団を推測する「標本調査」を行っているため、母集団に対する標本誤差が生じることがあります。

<計算式>

$$\text{標本誤差} = \pm 1.96 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(100-P)}{n}}$$

N=母集団数（32,896：熱海市住民登録を有する満 20 歳以上の男女）

n=比率算出の基礎（有効回答数） P=回答の比率

基数が回答者全員（n=1,026 人）の場合の標本誤差（信頼度 95%）

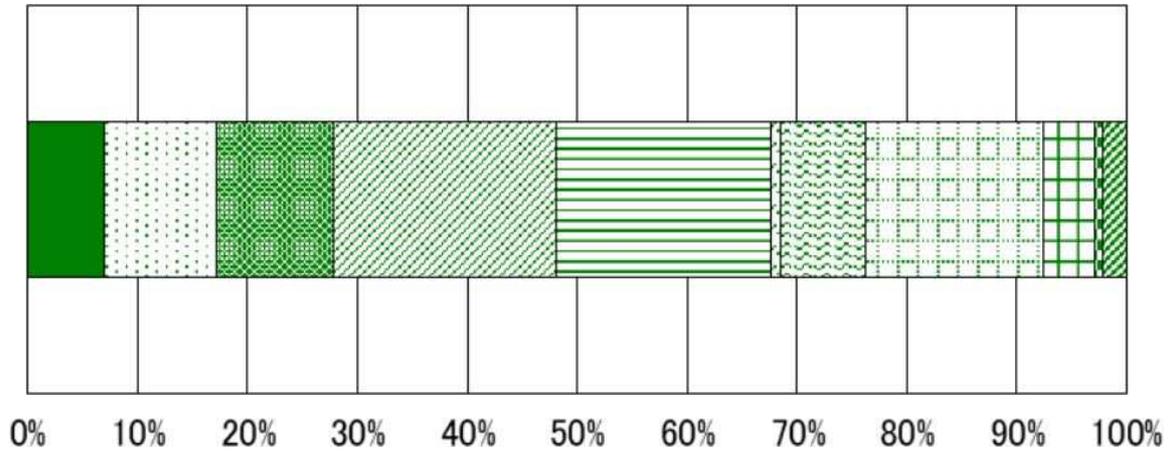
回答の比率 (P)	10%または 90%程度	20%または 80%程度	30%または 70%程度	40%または 60%程度	50%程度
標 本 誤 差	±1.8	±2.6	±3.0	±3.2	±3.2

\*標本数等の異なる男女別、年齢別などについては上記より誤差幅が大きくなる場合があります。

- ③ 無回答及び無効回答を、あわせて無回答と表示しています。

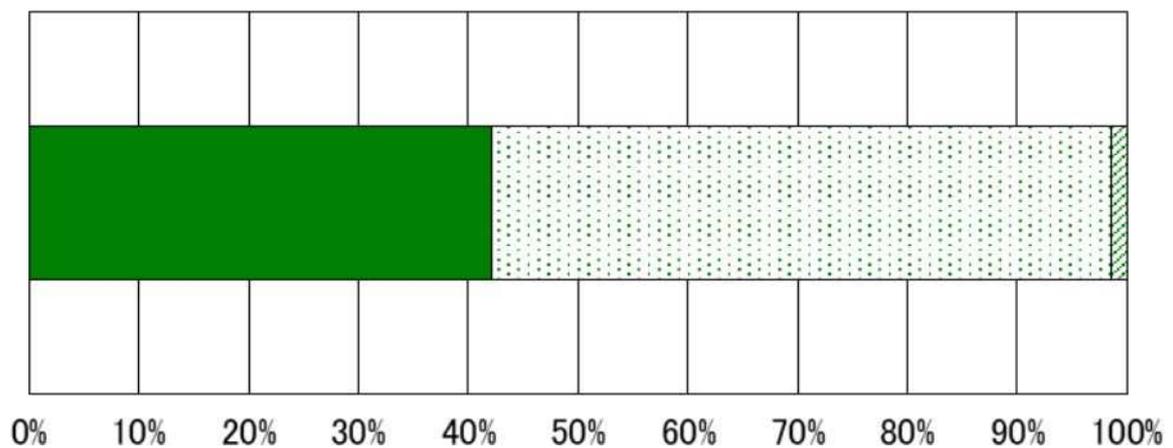
## 調査対象の特性

### 問1. 地域



■ 泉地区	72人	7.0%	▨ 初島地区	9人	0.9%
▨ 伊豆山地区	104人	10.1%	▨ 上多賀地区	79人	7.7%
▨ 熱海東部地区	109人	10.6%	▨ 下多賀地区	167人	16.3%
▨ 熱海中部地区	209人	20.4%	▨ 網代地区	48人	4.7%
▨ 熱海西部地区	200人	19.5%	▨ 不明	7人	0.7%
			▨ 無回答	22人	2.1%

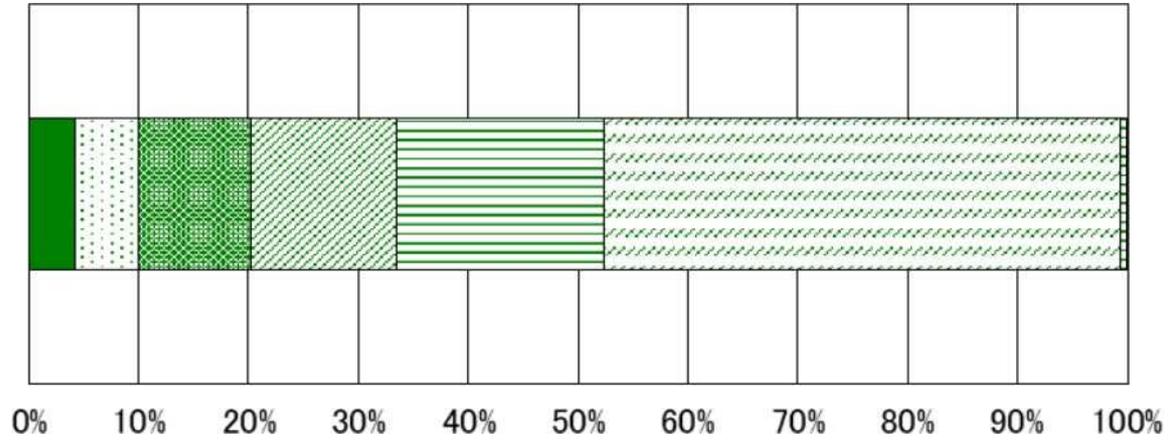
### 問2. 性別



■ 男	432人	42.11%
▨ 女	579人	56.43%
▨ その他	1人	0.10%
▨ 無回答	14人	1.36%

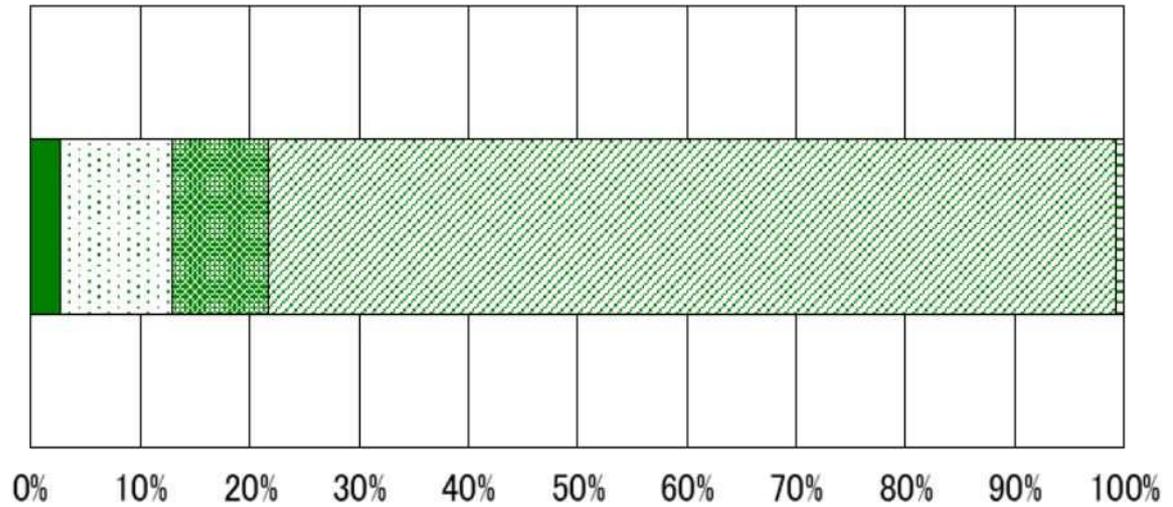
## 調査対象の特性

### 問3. 年齢



20歳代	44人	4.3%	60歳代	194人	18.9%
30歳代	59人	5.8%	70歳以上	481人	46.9%
40歳代	104人	10.1%	無回答	7人	0.7%
50歳代	137人	13.4%			

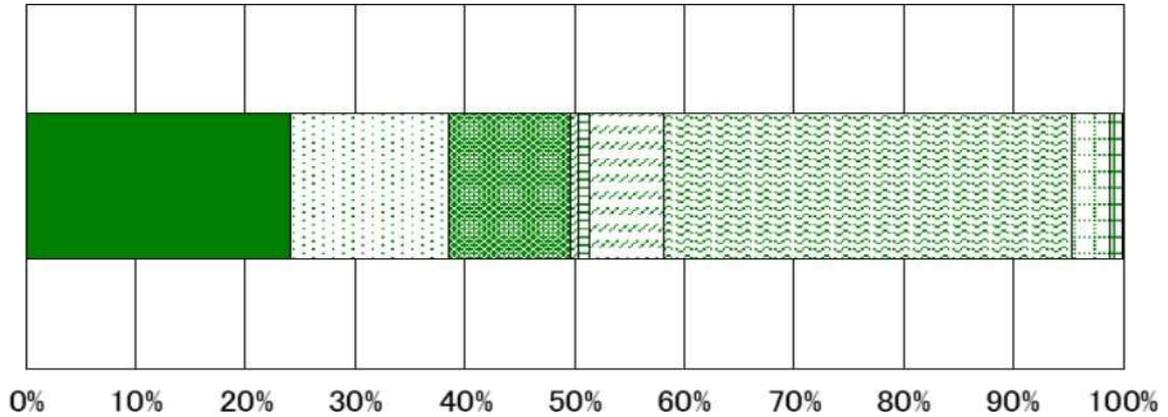
### 問4. 居住年数



1年未満	27人	2.6%
1年以上5年未満	106人	10.3%
5年以上10年未満	89人	8.7%
10年以上	796人	77.6%
無回答	8人	0.8%

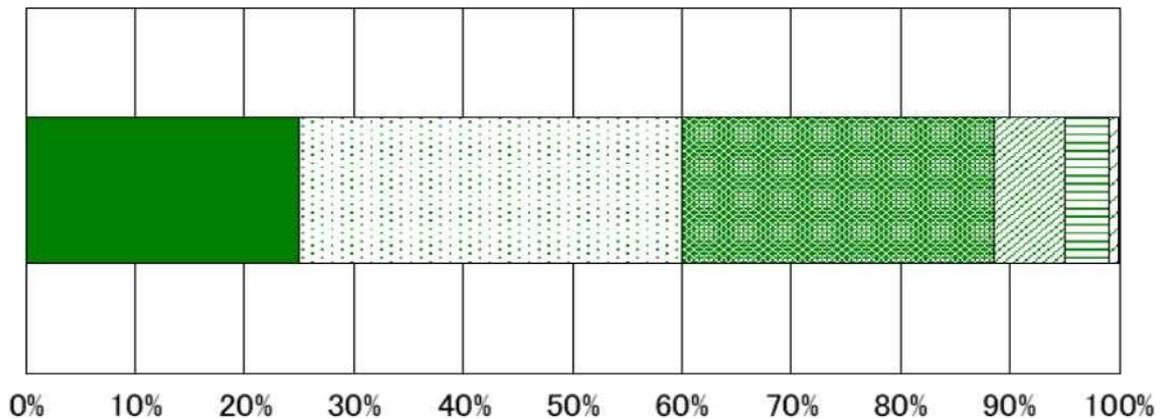
## 調査対象の特性

### 問5. 職業



■ 勤め人(常勤)	247人	24.1%	■ 学生	10人	1.0%
■ 勤め人(非常勤)	149人	14.5%	■ 専業主婦(主夫)	69人	6.7%
■ 自営業	113人	11.0%	■ 無職・年金生活者	382人	37.2%
■ 家族従事者	8人	0.8%	■ その他	36人	3.5%
			■ 無回答	12人	1.2%

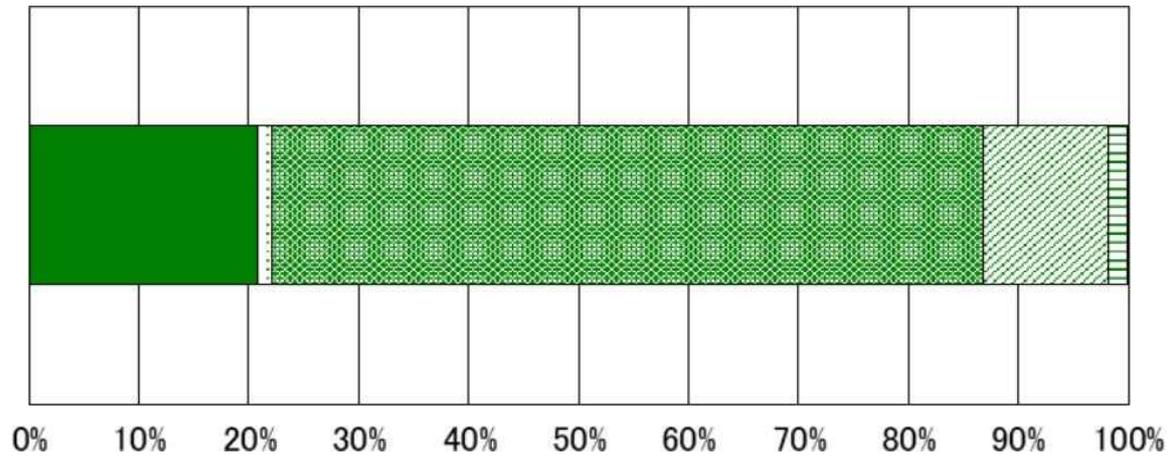
### 問6. 同居している家族構成



■ ひとり暮らし	256人	25.0%
■ 一世代世帯(夫婦のみ)	360人	35.1%
■ 二世帯世帯(親と子)	293人	28.6%
■ 三世帯世帯(親と子と孫)	66人	6.4%
■ その他	42人	4.1%
■ 無回答	9人	0.9%

## 調査対象の特性

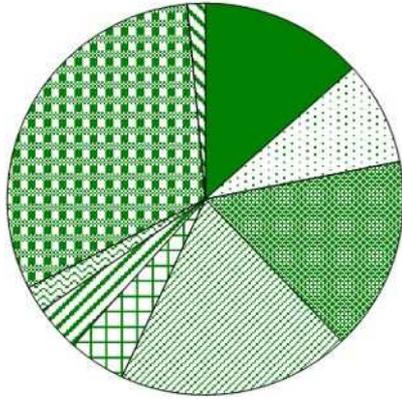
### 問7. 使用している携帯電話



■	フィーチャーフォン (ガラケー)	214人	20.9%
□	PHS	12人	1.2%
■	スマートフォン	664人	64.7%
▨	持っていない	117人	11.4%
▨	無回答	19人	1.9%

## 運動・スポーツの現状について

### 問22. あなたはこの1年間に運動・スポーツをどのくらいの頻度でしましたか？



毎日	137人	13.4%
週5～6日	88人	8.6%
週3～4日	164人	16.0%
週1～2日	195人	19.0%
2週間に1回	48人	4.7%
1ヶ月に1回	39人	3.8%
その他	22人	2.1%
全くしない	318人	31.0%
無回答	15人	1.5%

□その他の回答：テレビ体操2年休んでいます/太った時のみ/時々/畑/不定期、妊娠や出産があった為/足が悪いが少量適度に行っている/年5回/3ヶ月に1回/掃除、洗濯、お風呂に行く、食事に行く家の動きは多い。/コロナが出る前数回/毎週1回/部屋。体を動かすのみ。/半年に1回/短い歩行のみ/腰痛のため階段の昇降のみ/買物に行く時に歩くのみ/通勤時バス、徒歩、買物/新型コロナの前は週2日、後はほとんどなし/毎日ストレッチ位/気がむいた時（散歩）

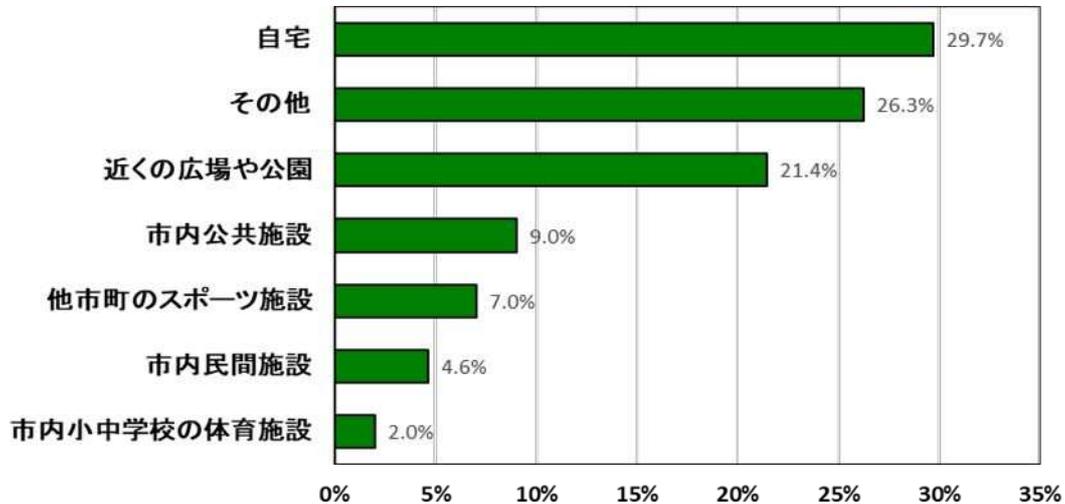
### 問23. 主にどのような運動・スポーツをしましたか？（自由記載）

（※問22で「1～7. 運動・スポーツをした」と回答した人、693人対象）

○スポーツジム週2回・テニス週2回/自宅にてテレビ体操。/徒歩で買い物（週2～3回）/食後のウォーキング。毎日5000歩位は歩く事が目標。/ラジオ体操（家でCD）/①朝のスクワット20回 ②夕方の散歩 ③自己流の体操/2階への階段昇降/2週に1回くらい海まで散歩に行き、マックスバリュで買い物をして帰宅しています。3～4カ月に1回小山のテニスコートでテニスをしました。/3月までは週1で体操教室やジム利用。それ以降は自宅で腹筋補助イスでながら腹筋。/3月まではスポーツジムで筋肉トレーニングを1時間程度週に2日のペースでやりました/FDやG.G.、ボウリング/GYMでの運動/Wi-Fiフィット1日30分/朝の体操、1回/週の卓球、3回/週位のウォーキング、1回/月のハイキング/歩く/一日5000歩を一日おきに歩く。歩きが不足した日は健康ステッパー・パイプレーターを使用。スクワット20回/犬の散歩/今は2週1回の体操教室。家の中で軽い体操。30分位の散歩。/ウエイトトレーニング/ウォーキング/スキー、ゴルフ/グラウンドゴルフ/階段昇降、徒歩通勤40分位、ストレッチ/ジョギング/ステップ、ストレッチ/体操/卓球（ピンポン）/テニス/筋トレ、ヨガ/登山、バドミントン/トレッキング/なわとび/日常生活で階段昇降、室内でのストレッチ等/ハイキング/マラソン大会の参加/ダンス/浴室にてストレッチ/ラジオ体操（テレビ）/ランニング/自転車（サイクリング）/ウォーキングマシン/海釣り/運動ジムに通ってる/エアロビクス、骨盤体操（ジムでしています）/駅の階段/屋上を毎日歩いています。/介護予防運動（指指導のもとで）、散歩、体操/階段昇降/ダンベル体操（時々）/坂道の徒歩、山歩き/買物、運転、重量物搬送//学校のグラウンドでボール投げ、散歩、ストレッチする。/体を動かす/空手/競歩・筋トレ/筋力トレーニング・有酸素運動/屈伸運動、踵上げ運動、腕立て運動、開脚運動/太極拳/剣道/午前中はほとんど毎日畑仕事（みかん、野菜等） 午後は一休みしてから午前中に使った身体をストレッチ等/自転車ツーリング、ジム（筋トレ、プール）、ランニング、テニス/ダイビング/釣り（鮎釣り、磯釣り）/ハンドボール/ピラティス/サーフィン/脳梗塞の後遺症により週2回のリハビリ（ストレッチ、車椅子への移乗、他）/様々、ウォーキング、ジョギングから始まり、マシントレーニング、ヨガなどのスタジオレッスンにも参加しています。ユーチューブを見ながらの筋トレもします。/散歩、体操、鉄棒、車のタイヤのり/農作業/仕事が立ち仕事で8時間。帰りは徒歩/室内運動器具/自転車（リハビリ用）こぎ 1時間位/ジム、プール、海マリンスポーツ/ジムトレーニング（パーソナル）/社協の体育週1回に行ってる/週一社交ダンス/シルバーの野球/スケートボード、トランポリン/体幹ストレッチ、肩甲骨はがしストレッチ/フィットボクシング/トライアスロン（水泳、自転車、ランニング）/バレーボール/日本舞踊/バスケットボール/フラダンス/ランニング、サッカー/ホットヨガ/陸上/リハビリ教室。マンション屋上にてウォーキング

## 運動・スポーツの現状について

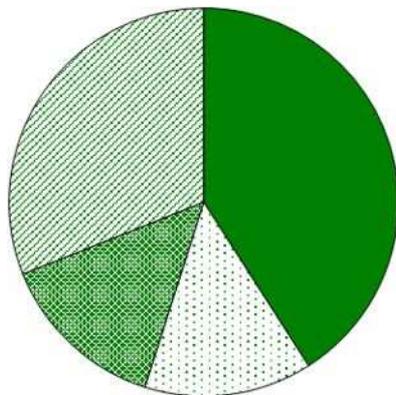
問24. 主にどのような施設や場所で運動・スポーツをしましたか？【〇はいくつでも】  
 (※問22で「1～7. 運動・スポーツをした」と回答した人、693人対象)



□その他の回答: 熱海の坂道/アルバイト先/家の近くの道路/一般道/ウォーキング/海/駅/屋外/海岸周辺/介護施設/会社/海水浴場/買物時の徒歩/家屋内の階段とか庭のそうじとか/学校の運動場/館内のホール/函南、湯河原/居住マンションの庭散歩、施設内ダンス/近所/勤務先/近隣の港周辺/ゲレンデ、広場/県外の山/県道/現場/公園/公道/国道135号線歩道/ゴルフ場/ゴルフ練習場/坂道/山道歩き/サンビーチ/山林のウォーキング/市街民間施設/仕事先/自社ビル(4階建て)/施設ではなく適当に歩く/自宅→目的地→自宅/自宅周辺/自宅近くの道路/自宅の庭/市内/市内民間施設/ジム/集合住宅の室内/修善寺、狩野川、城ヶ崎/小中学校のグラウンド/職場/スキー場/スケート、バドミントン、エアリアルヨガ/スポーツジム/駅/多賀・海浜公園/他市の広場/他市町の公園/建物内/ダンス アトリエ/町内公民館/町内の施設/通勤時/デイサービス/道路/中銀ライフケアホテル/畑/姫の沢、別荘地(4～5か所)/病院の行き帰り、買物の行き帰り/フィットネスクラブ/ボウリング/ホテルの和室/歩道/町中/マリンホール/マンション内(ジム、プール、ホール)/野外ウォーキング/山/湯河原の教室/ヨガスタジオ/ライザップ/リハビリ施設/

問25. 主にいつ運動・スポーツをしましたか？【〇は3つまで】

(※問22で「1～7. 運動・スポーツをした」と回答した人、693人対象)

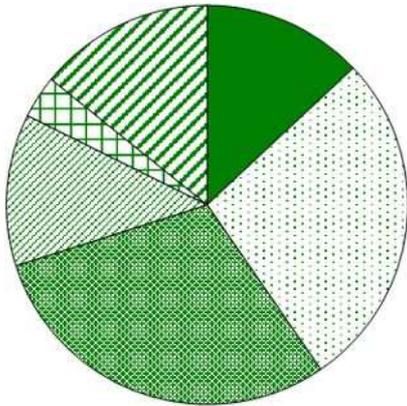


■	平日(月～金曜日)	376人	41.0%
▨	土曜日	128人	13.9%
▩	日曜日・祝日	129人	14.1%
▧	特に決まっていない	285人	31.0%

「平日(月～金曜日)」と答えた人が376人41.0%で、「土曜日」、「日曜日・祝日」と答えた人を合わせた257人28.0%を上回りました。

## 運動・スポーツの現状について

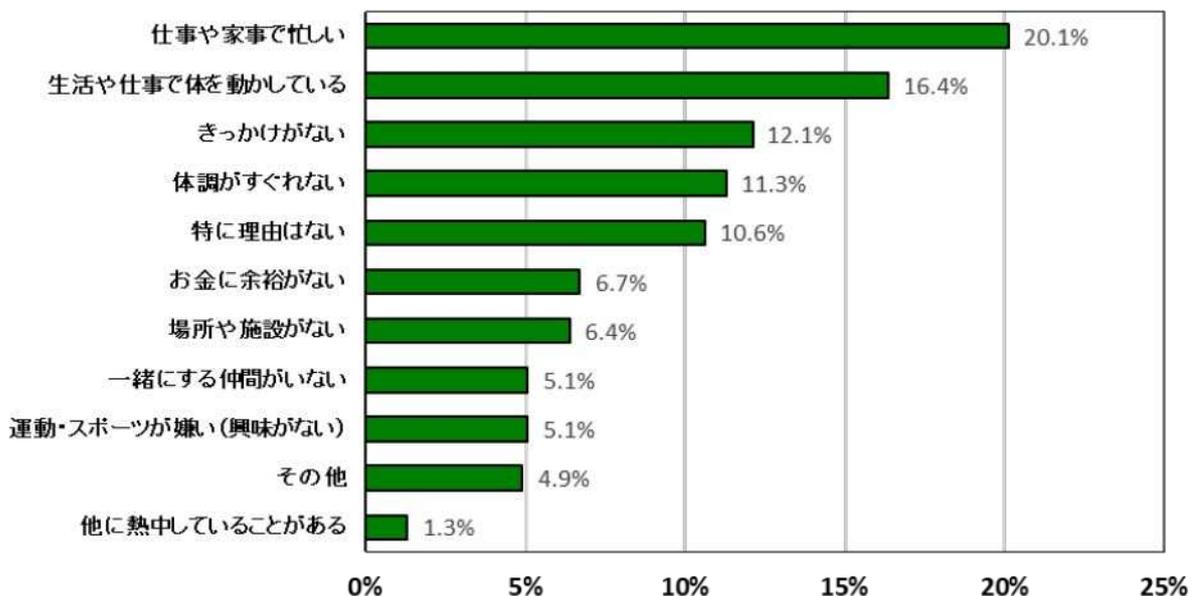
問26. 主にどの時間帯で運動・スポーツをしましたか？【〇は3つまで】  
 (※問22で「1～7. 運動・スポーツをした」と回答した人、693人対象)



■ 早朝 (5時～7時台)	120人	13.0%
□ 午前 (8時～11時台)	254人	27.5%
■ 午後 (12時～17時台)	274人	29.6%
■ 夜間 (18時～21時台)	114人	12.3%
■ その他	32人	3.5%
■ 特に決まっていない	131人	14.2%

□その他の回答：12時～3時/14:00～24:00/15時～16時30分頃/17時～21時/21時以降/22:30以降/7時～16時/8時、13時/8時～16時/9時～15時/9時～16時/気が付いた時/午後2～3時/午前10時～16時/ゴルフは1日/仕事終了後/仕事で10時～15時/就寝時、家事の合間/深夜/日中/寝る前/毎食後/ヨガ

問27. あなたが運動・スポーツをしない理由は何ですか？【〇はいくつでも】  
 (※問22で「8. 運動・スポーツを全くしない」と回答した人、318人対象)



□その他の回答：94歳で介護に行ってる/足が悪い/足を手術し気を使わなければならない/ウォーキングや職場まで徒歩で行ったりしたいが坂道ばかりできつすぎるから/開腹手術を行うため医師より運動は禁止されている/車イスのため/高齢/腰の手術をして、思うように歩けない。足、腰がずーっとしびれる/コロナ禍の中、カーブスをやめた/コロナで外出はひかえがち/仕事で家におり、家でできることをやろうと思うが、ついおっくうになりやらなくなってしまう/仕事で疲れている/主人の介護の為5～6年外出なし/心臓が悪い為/大腿骨を2度骨折、人造骨を入れている/徹夜勤務などで1日20km～30km歩いているから/やる気はない！！/やろうとしたタイミングでコロナでできなくなった。(団体競技)/腰痛/膝痛

## 運動・スポーツの現状について

### 問28. 今後、環境や機会が整えば、やってみたい運動・スポーツは何ですか？（自由記載）

「継続は力なり」と思っておりますので、特に激しいスポーツをしなくても散歩、簡単な体操で十分だと考えています。しかし、自宅でも肩を回したり、いろいろと身体を軽く動かし、それを毎日励行しています。/3月まではマリンホールで体操教室やジムを利用していましたが、コロナ禍でまだ利用できていません。自分の中で抵抗感が無くなったらまた利用したいと思います。（ジムや体操教室）/BMX、ボルタリング/e-スポーツ&熱海市街地めぐり（実益を兼ねた散歩）/SUP、シーカヤック/合気道、ボクシング/朝のラジオ体操/足が悪く出来ないです/アスレチック/熱海（私の住んでいる付近）坂道が多く引越してすぐひざを痛めたり腰をいためたりしてなかなか機会がない。自分なりに買い物で歩くようにしています。/新たに始めたいものはない/行かないだけで別に希望はない/以前行っていた自宅から多賀方面に車で行き公園周囲を30分以上歩くこと。（今は運転手の主人が体調を崩しているの。）/以前はランニングをしていましたが、今は高齢者の仲間入りをしたのでウォーキング程度の運動をしています。激しいスポーツはもはや無理です。/一週間に一度はマリンホールでの体操教室などの参加ならOK/今しているので満足です。/今の運動で他は特に考えていない。/今のコロナが心配なので、平常にもどったら年配の者でもやりやすいストレッチ体操とか、教えてもらえる場があればと思います。/今は特になし/ウォーキング/グランドゴルフ、水泳（プール）、テニス/ジム/ストレッチ、関節運動/体操/バレーボール、バドミントン/ヨガ/サイクリング/ウォールクライミング/海で、岩場で、貝などをとりたいたい/運動できるスペースがある公園か広場があれば、散歩や皆で太極拳が出来ればいいと思う。/エアロビクス/大きなトランポリン/お金に余裕があればカーブスに入りたいたい/親子参加のマラソン/海洋スポーツ、ヨット、カヌー、カヤック、スキューバダイビング/格闘技、空手等の打撃系闘技、2分間1ラウンドとして40人と組手を行う。過酷な事をやりとげたという実績を得たいと思います。しかし血圧が…。/カヤック/身体を動かすことは好きなので、なんでも良い/体を動かせる体操/考えない/環境は有るとは思いますが、時間があれば水泳をやりたいたいと思います。/機械を使つての運動/気功/既存の施設で小山運動公園でやっているトレーニングジム、マリンスパ等を利用したい。（あまり利用方法がわかっていない）。市民ウォーキングランニング、リー/希望としてスポーツジムみたいな所へ行きたいが今はコロナの関係で外出が出来ないと坂が多い所で苦労しています。/弓道/興味がない/居住地区に於いてストレッチ等の指導等があれば参加したい/筋トレ/卓球/筋肉をつける運動（しっかりとつけたい）/クライミング※壁登り/グラウンドゴルフ/ペタボード/クレー射撃/軽登山、ジョギング/ゲートボール/健康体操/現在、コロナの感染が拡大しているので、コロナがおさまれば以前の様に海岸などでのウォーキングや（他地域での）サイクリングを行いたい。/現在はやや回復して、杖をついて短い距離は歩けるが1度目の時と同じようにウォーキングから始め、小旅行ができるようになるまでにしたい。/現在福祉センターにて行っている運動など/現在満足している/現在やっているので特になし/現状のリハビリの継続/剣道/公園の散歩/高齢なので散歩だけ充分です。/今年5月26日に散歩中転倒して病院に行っている（ケガ）為、以前毎日散歩していたのですが、今は週1~2日息子に車で外に連れていってもらい、体を動かす程度です。/ゴルフ/テニス/バドミントン/ボーリング/野球/サーフィン/トランポリン/トレッキング/ヨガ、ピラティス/釣り/陸上・ニュースポーツ/サッカー/サロンの時間を長くしてほしい。以前の様に1日。/サンビーチに艇庫があるともっと海の活用が出来る。（航路の安全は確保前提） SUP、カヤックに興味有り/散歩/シーカヤック、パドルボート/自宅や外で出来るカンタンなストレッチ体操/室内で運動マシン等を利用する運動。安い料金で気軽に利用できたら、スポーツジムは高い。/室内でのリハビリ兼ねた運動、筋力アップ/市内の山歩き、水中ウォーキング/市のウォーキング/自分自身すでに60代に入って、やりたいスポーツはもう体が思うようには動かないし、散歩することで十分だと考えている。/ジム等通い易い条件があれば仕事以外の空いた時間に体を動かしたい。家の周りは坂が急なのでなかなかやる気にならないので…。/ジャイロトニック、MATRIXグルートトレーナー/社交ダンス/週2回位にしてほしい/柔道（試合ではなく）、卓球、手軽に器具を使って筋トレ/自由に使える（予約も直前までできるような施設）ジム等の固定した人が居ない施設。機械（マシン）で体を動かせる運動。（マリンホールまでは行きにくい）/従来通りトライアスロン、ヨット、カヌー、登山/シュノーケル/樹木の伐採/障害物のない（坂なし）のところで1km弱~1.5km弱をだらだら走りをしてみたい/ジョギング/森林内散歩/水泳、エクササイズ/ダンス/スカッシュ/スケートボード/ストレッチ/スポーツクライミング（ボルダリング）/スポーツ施設があつて、誰でも、いつからでも、自由参加できる施設が市内にあると有難い。（南熱海では、遠すぎます。）/スポーツ大好き人間ですが、年齢的（83歳）に無理でしょう。/スポーツは好きだから機会があれば何でもOK!/是非テニスコートを作って頂きたい！子どもが多賀まで通っているので。

## 運動・スポーツの現状について

### 問28. 自由記載 つづき

すぐ利用できる市内の広場に簡易でもいいのでテニスコートを！！/ソフトボール/体育館があればバドミントンやドッチボール、グラウンドがあれば野球/体幹が鍛えられる運動を指導してもらえる様な所が出来ればいいと思います/体幹トレーニング/太極拳/大正琴/体操/ダイビング/卓球/バスケットボール/ボウリング等の走らないスポーツ/トライアスロン/楽しいものであれば/楽しくできるウォーキングコース/ダンス/柔軟体操/フォークダンス、乗馬/ダンス体操を週2回はしたいです。/近くの海で泳ぎたい/提案があれば考えてみます。/テニス/サッカーなど相手が必要なスポーツ/ジャズダンス/テニスコートは若いころから熱海にあればなと思っていた。また今は主人がパーキンソンで歩行器や車いすのため、2人で歩く運動が出来る所が（平らな場所）あると良いです。/テレビ体操の放送時間を増やしてほしい/電動アシストによる安全なコースでのサイクリング（自転車専用コースがほしい）/土・日にあるヨガ・ピラティス/特にありません/登山/ドッグランをつくって下さい。犬と一緒に散歩、フリスビー等の運動。/トランポリン 全身運動でもあるし、老若男女誰でも出来て、楽しそう。家庭用の小型の物も販売されているが、集合住宅なので音が気になる所。体調が多少良い時にやってみたい気がする。市のスポーツ施設で複数人で利用できるサイズの物を導入した場合、年配者にも若い層にも好まれそう。/トレーニングマシン（筋力アップ系）/トレッキング/ドローン/なまけもののようにじっとしているのが大好きです。/なんでもやってみたい/認知症予防体操、ユウラク体操、トランポリン、テニス/年齢に合った老人の体操/ノルディックウォーク、トレーニングマシーンによるトレーニング、野球/パーソナルジムトレーニング/ハイキング/走ること/空手/パターゴルフ/バドミントン/子供時代にやった穏やかな遊び（高齢な為）/バトミントン、住まいは泉ですが近くで（公共施設で）やりたい。現在、真鶴町の体育館で夜やっている（週1回）/バブルフットボール/バレーボール、ボクシング、体幹トレーニング/1人でできるもの/フィッシング/フォークダンス（公園等で）、毎朝のラジオ体操/フットサル/フライングディスクやポッチャをやりたい/平地でのサイクリング/ペタボート/ボールにさわる運動/他にはないが、可能なスペースを備えた施設があれば、もっと太極拳を頻繁にやったり指導をしたいです。/歩行の増進及び多少の器具運動を増進させたい/ホットヨガ/ボルダリング/毎日ラジオ体操をしたいが、やっているのかやってないのか分からない。公園や海岸に老人も使って元気になれる遊具を設置してほしい。散歩しながら使える様に。/マシントレーニング/マシンピラティス、BOSUトレーニング/街の裏山の散歩/マックスパリュ内にあるカーブスさんのような男性でも出来るセンターが伊豆山地区にも出来ればやってみたいです。/マラソン/マリンスポーツ/マリンホールのジム もう少し整備され使いやすくしてほしい/もう93歳、買い物で歩く事が運動/野球（軟式）/有酸素運動が出来る施設があると良い。多賀までは市内の利用者は難しい。/腰痛持ちであり運動その物が出来ない。過激な運動は無理である。/ヨガ、エアロビクス、アクアビクス、ピラティス/マレットゴルフ、柔軟体操、筋力体操/ヨガ、ダンス、ガラス付きスタジオあればやってみたい/水中エアロ/ヨガ・フィットネスジム。マリンホールまで遠い。遅い時間でも利用出来ると良い/ヨット/ラジオ体操（第一、第二毎朝）/何人かで一緒にウォーキング/ランニング、簡単なマラソン/陸上競技（タータントラック）/陸上競技場の設置、あらゆるスポーツのチャンスがある/リハビリに良いもの/ロッククライミング

## 2. 熱海市スポーツ推進計画策定懇話会設置要綱

令和3年5月6日

告示第76号

### (設置)

第1条 この要綱は、スポーツ基本法(平成23年法律第78号)第10条第1項に規定する地方スポーツ推進計画(以下「計画」という。)の策定又は変更に関して、広く意見を聴取し、総合的かつ効果的な計画とするため、熱海市スポーツ推進計画策定懇話会(以下「懇話会」という。)を設置する。

### (所掌事務)

第2条 懇話会は、次に掲げる事務を所掌する。

- (1) 計画の策定又は変更に関すること。
- (2) 前号に掲げるもののほか、計画に必要な事項に関すること。

### (組織)

第3条 懇話会は、委員10人以内をもって組織する。

2 懇話会の委員(以下「委員」という。)は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱する。

- (1) スポーツ、福祉又は教育に関係する団体から推薦を受けた者
- (2) スポーツ推進委員
- (3) 学校関係者
- (4) 前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認める者

### (任期)

第4条 委員の任期は、委嘱の日から計画の策定又は変更が終了する日までとする。ただし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

### (会長及び副会長)

第5条 懇話会に会長及び副会長1人を置く。

- 2 会長は委員の互選により定め、副会長は会長が指名する。
- 3 会長は、懇話会を代表し、会務を総理する。
- 4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

### (会議)

第6条 懇話会の会議(以下「会議」という。)は、会長が招集し、その議長となる。

- 2 会議は、委員の半数以上が出席しなければ、開くことができない。

(庶務)

第7条 懇話会の庶務は、スポーツ推進担当課において処理する。

(委任)

第8条 この要綱に定めるもののほか、懇話会の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

- 1 この告示は、公示の日から施行する。
- 2 この告示の施行後及び委員の任期満了後最初に行われる会議の招集は、第6条第1項の規定にかかわらず、市長が行い、会長が選出されるまで、その議長となる。

3. 熱海市スポーツ推進計画策定懇話会委員 名簿

氏名	所属	備考
池田 直文	熱海市スポーツ推進委員会	会長
鈴木 昌宏	熱海市スポーツ推進委員会	
増田 敬子	熱海市スポーツ推進委員会	
片山 敬良	NPO法人熱海市体育協会	
松浦 忠	NPO法人熱海市体育協会	
小島 輝久	熱海市スポーツ少年団	
岩瀬 輝美	熱海市身体障害者福祉会	副会長
黒川 宣夫	熱海市社会福祉協議会	
糠谷 康弘	熱海市教育委員会	
佐藤 康弘	熱海市社会教育委員会	



第2期 熱海市スポーツ推進計画

発行日 令和4年3月

発行 熱海市 健康福祉部 健康づくり課

〒413-8550 静岡県熱海市中央町1番1号

電話 0557-86-6000 (代表)